

区 分	基 本 研 修
研修コード	2 1 0 5 1 6
事業主管	栃木県総合教育センター 研 修 部 TEL 028 665 7202

教職10年目研修(高等学校・特別支援学校)

- 1 目 的 教職10年目の段階に即応した教育に関する知識・技能・態度等を身に付け、教員としての資質の向上を図る。
- 2 対 象 高等学校、特別支援学校の教職10年目に該当する教員
- 3 研修時間 9:30~16:00(受付 9:00~9:30)
- 4 研修内容等

区分	期 日		研 修 内 容	会 場	講 師 ・ 助 言 者 等
	月 / 日	曜			
第 1 日	5 / 22	金	研修オリエンテーション 講話 「10年目教職員への期待」 講話 「児童・生徒指導の意義とその在り方」 【高等学校】 「教科指導の工夫・改善」 ・教科指導における今日的課題 ・教科別分科会年間計画の説明 ・学習指導要領の理解 ・課題研究の進め方 【特別支援学校】 「学習指導の工夫・改善」 ・学習指導における今日的課題 ・学習指導要領の理解 ・教科別分科会年間計画の説明 ・課題研究の進め方	総合教育センター	県教委教育長 県立学校教員 学校教育課職員 特別支援教育室職員 総合教育センター職員
第 2 日	6 月中		公開授業A 課題研究テーマ設定	所属校	各学校職員
第 3 日	7 / 24	金	【高等学校】 講話 「発達障害のある生徒への支援」 【特別支援学校】 講話 「発達障害の理解」 児童・生徒指導、ホームルーム・学級経営に関する研修 Aコース 「コーチング」 Bコース 「コミュニケーション能力の向上 ~アサーショントレーニング~」 Cコース 「カウンセリングをいかした生徒指導の実際 ~効果的なほめ方・叱り方~」 Dコース 「特別支援学校における、子ども理解・保護者理解」	総合教育センター	大学等職員 県立学校教員 学校教育課職員 総合教育センター職員

区分	期 日		研 修 内 容	会 場	講 師 ・ 助 言 者 等
	月 / 日	曜			
第 4 日	8 / 3	月	講話 「教育関係法規」 【高等学校】 「教科指導の工夫・改善」 ・公開授業のビデオによる授業研究 ・課題研究内容の検討 【特別支援学校】 「学習指導の工夫・改善」 ・公開授業のビデオによる授業研究 ・課題研究の経過発表 ・指導と評価の在り方 ・自作教材・教具、情報機器の活用	総 合 教 育 セ ン タ ー	県立学校教員 教職員課職員 学校教育課職員 総合教育センター職員
第 5 日	8 / 10	月	【高等学校】 「教科指導の工夫・改善」 ・指導と評価の在り方 ・教科経営の在り方	総 合 教 育 セ ン タ ー	県立学校教員 学校教育課職員 総合教育センター職員
	8 / 24	月	【特別支援学校】 「学習指導の工夫・改善」 ・公開授業のビデオによる授業研究 ・課題研究の経過発表 ・指導と評価の在り方 ・自作教材・教具、情報機器の活用		
第 6 日	夏季休業中		社会体験等研修 下記の中から一つ選択 福祉施設体験 民間企業体験 生涯学習関連施設体験 ボランティア活動体験	各 研 修 場 所	各活動場所担当者
第 7 日	9 / 18	金	講話 「人権を尊重した教育活動の推進」 【高等学校】 「教科指導の工夫・改善」 ・課題研究内容の検討 ・情報機器を活用した指導法の工夫 ・中高連携の在り方 【特別支援学校】 「学習指導の工夫・改善」 ・課題研究の経過発表 ・公開授業のビデオによる授業研究 ・指導の評価の在り方 ・自作教材・教具、情報機器の活用	総 合 教 育 セ ン タ ー	県立学校教員 学校教育課職員 総合教育センター職員

区分	期 日		研 修 内 容	会 場	講 師 ・ 助 言 者 等
	月 / 日	曜			
第 8 日	9月 ） 12月		異校種体験研修 ・異校種における保育、学習指導、幼児・児童・生徒指導、学校・学年・学級・ホームルーム経営の理解	各 研 修 場 所	各学校職員
第 9 日	9月 ） 12月		選択研修 下記の機関又は団体等が主催する研修及び研究大会の中からから一つ選択 栃木県教育委員会 宇都宮大学及び宇都宮大学教育学部附属幼稚園 ・小学校・中学校 栃木県高等学校教育研究会 栃木県連合教育会 栃木県総合教育センター		各研修担当者
第 10 日	1 / 6	水	【高等学校】 「教科指導の工夫・改善」 ・課題研究成果発表会 ・研修自己評価 【特別支援学校】 「学習指導の工夫・改善」 ・課題研究成果発表会 ・研修自己評価 講話 「今、教員に求められるもの」	総 合 教 育 セ ン タ ー	大学等職員 県立学校教員 学校教育課職員 総合教育センター職員